

連合愛知安全衛生センターだより

愛知県労働者安全衛生センター 〒456-0002 名古屋市中村区金山町1丁目4-18 ワークライフプラザれあろ 3F
TEL(052) 684-0003 FAX(052) 684-0303 連合愛知ホームページからも閲覧できます <http://www.rengo-aichi.or.jp>

全国安全週間に向けた取り組みを確認 ～安全衛生センター第2回理事会～

4月23日(土)第93回愛知県中央メーデー式典後に、安全衛生センター第2回理事会を開催しました。本年の中央メーデーにおいては、安全衛生センターの情宣活動として、メーデー参加者及び県民への熱中症防止グッズの配布を行いました。



理事会の冒頭、近藤理事長より「新年度となり、各職場において多くの新入社員を迎えられたかと思えます。新しく迎えた仲間、新入社員の皆さんに後悔させる事が無い様、職場環境の向上、安全が最優先であるとの働きかけ、教育をお願いしたい」と挨拶がありました。



◇第2回理事会の主な議事

- ①全国安全週間の取り組みについて
- ②第2回安全衛生担当者研修会の開催について
- ③安全衛生センター 2021年度中間決算
- ④労働保険事務組合 令和3年度期末決算
- ⑤第3回理事会の開催について

◇理事の交代

構成組織	新理事	旧理事
愛教組連合	神本悠治	加藤義人

◇理事会後の理事研修では、『愛知労働局のあらまし』よりリスクアセスメントの基本について、愛知労働局労働基準部安全課の濱田安全課長より講義を受け、災害防止の見識を深めました。

2022 労災防止キャンペーン

準備期間 2022年6月1日～6月30日

安全週間 2022年7月1日～7月7日

令和4年度全国安全週間スローガン

《安全は 急がず焦らず怠らず》

安全3原則の再確認をしよう

すべての職場から労働災害を未然に防止するため、7月の「全国安全週間」(7/1～7/7)に向けて、労災防止キャンペーンを以下のとおり展開します。

構成組織の取り組み

5月下旬に配布される『労災防止キャンペーン』チェックリストを加盟組合に配布し、職場点検の実施をお願いします。

加盟組合の取り組み

配布されたチェックリストにて職場点検を実施し、安全衛生センター宛てFAX・メールにて報告をお願いします。未実施項目・課題について安全衛生委員会、職場で協議し、改善をお願いします。



リスクアセスメントで 安全作業

- ステップ1 危険性又は有害性の特定
- ステップ2 リスクの見積り・評価
- ステップ3 リスク低減措置内容の検討
- ステップ4 リスク低減措置の実施
- ステップ5 実施内容の記録



2022年4月度 愛知県の死亡災害発生状況 <5月10日現在速報値>

14人 (1人) 対前年同期26人 (5人) ※ () 内は交通事故による死亡者の内数

	業種・規模	被災者	事故の型	災害状況
4月	土木工事業 9名以下	70代 30年 土工	激突され 移動式クレーン	クレーン機能を備えた車両系建設機械で、U字溝を積込む作業中に、意図せず運転者の服の袖が操縦レバーに触れた等により、アームが急上昇したことで、跳ね上がった吊りクランプが玉掛中の被災者に激突した。
	商業 30～49名	?代 ?年 不明	その他 その他 起因物	午前9時5分頃、敷地内で被災者が座り込んだ状態で意識を失っているところを同僚が発見した。被災者は医療機関に搬送されたが、死亡したものの。原因等詳細は調査中。
	土木工事業 9名以下	70代 50年 林業	飛来・落下 立木等	被災者は、チェーンソーによる伐木作業中に根が腐った木がかかり木となったため、処理をしようとしていたところ、突然落下してきたかかり木にはさまれたもの。

私たちの職場における取り組み事例

第15回

大井 理事（運輸労連愛知県連合会副執行委員長）

■安全衛生の取り組み

運輸労連は、トラック運輸を中心にさまざまな輸送分野で働く仲間が集まった産業別の労働組合です。

トラック運輸に働く仲間の「ゆとりと豊かさ」を実現するため、雇用を守り、賃金・労働条件を改善して誰もが安心して働くことのできる職場づくりはもとより、事故防止、健康管理など職場環境の改善や労災補償の充実にも取り組んでいます。

2年にわたって私たちの生活は、新型コロナウイルスの感染症によるさまざまな制約を受け続けており、予定していたイベントもことごとく中止・延期となっています。

そのような状況の中、コロナ対策費として今年度予算で計上し、加盟組合1名に対して1,000円の補助を行いました。それぞれの加盟組合において工夫を凝らし、除菌ウェットティッシュ、アルコール消毒液、WEB会議用の機材一式マスク、自動温度測定消毒器、アクリルパーテーション、抗原検査キット、非接触サーモグラフィカメラ、CO2濃度測定器などを購入して、組合員の役に立つような使い方をしています。

4月に開催したボウリング大会においては、「全員参加で事故・災害ゼロ達成!!」とスローガンを印字したボールペンを参加者全員に配布し、安全意識の高揚に努めました。

今後も、「安全はすべてに優先する」を体現すべく、事故災害ゼロに向けて運動を進めて参ります。



大井 理事

STOP! 熱中症

令和4年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 熱中症予防対策の徹底を図ろう —

職場における熱中症により、毎年約**20人**が亡くなり、約**600人**が4日以上仕事を休んでいます。夏季を中心に「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防に取り組みましょう!



労働災害防止キャラクター チューイカン吉

愛知県における熱中症発生状況【休業4日以上死傷災害】

発生年	休業者数	死亡者数	合計
2017年	35	1	36
2018年	76	3	79
2019年	49	2	51
2020年	88	4	92
2021年	28	0	28
合計	276	10	286

昨年、愛知県内で発生した就業中の熱中症死傷病者は28人と2020年全国ワースト1の92人より大きく減少しました。気象庁による今夏の予報は梅雨明け後、西日本では晴天が多く、猛暑が続く恐れがあり警戒が必要です。

作業者が取り組むべき事項

1. 日々の健康管理

●夜更かしを避け、睡眠時間を十分に確保しましょう。

●朝食は必ずとる

●飲酒は適量に

2. 適切な休憩

●管理者から休憩を指示された場合、自分の判断で作業せず、指示に従いましょう。

3. 水分・塩分の摂取

●熱中症の予防のためには、あらかじめ水分、塩分を摂っておくことが重要です。

4. 異常を感じたらすぐに申し出る

●体調の悪さを感じても無理をした結果、重篤な症状となったケースが非常に多くあります。

兆候を感じたら管理者に申し出て、自分で判断することは避けるようにしましょう。

